

兵庫県立大学COC事業

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科

大学院生による研究報告会

UNIVERSITY OF HYOGO

RESEARCH PRESENTATION

2018. 2 / 25 ^{sun}
(日)

13:00~16:30 (開場12:30)

〔開催場所〕豊岡稽古堂
豊岡市中央町2-4

参加費：無料

但馬の
地域資源を
考える。



UNIVERSITY OF HYOGO

文部科学省
地(知)の拠点



兵庫県立大学COC事業
兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科
大学院生による研究報告会

UNIVERSITY OF HYOGO

RESEARCH PRESENTATION

但馬の地域資源を考える

(RRM大学院生の研究成果)

本研究科が立ち上がって間もなく5年目を迎えます。地域資源マネジメント学の研究課題は、コウノトリの野生復帰やジオパークにとどまらず、歴史や地域づくりなど人間の営みを広く含んでいます。現在、20代から60代の大学院生が30名在籍し、但馬各地で調査に励み、研究に打ち込んでいます。今回の研究報告会は、5名の大学院生が日ごろの研究成果を紹介し、パネルディスカッションを通じて、今後の但馬の地域資源マネジメントのあり方を展望します。

2018. 2/25(日曜日) 13:00~16:30 (開場12:30)

分野別発表、パネルディスカッション(院生+教員+ゲスト)
※1階ホールにて「大学院生の研究紹介ポスターの展示」

PROGRAM

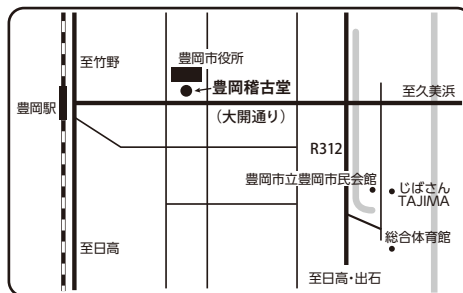
プログラム

- 13:00~ 13:10 開会挨拶
13:10~ 14:00 院生発表(2名)
森垣 良平 ●山陰海岸ジオパーク地域の砂を使った中学校理科授業
桑原 里奈 ●コウノトリ再導入個体群の社会構造 ~1つ屋根の下の家主と居候~
14:00~ 14:10 休憩
14:10~ 15:25 院生発表(3名)
磯 謙一郎 ●伝統産業「出石焼」の過去、現在、そして未来 ~他産地との比較を通して~
岡 山 慎 ●地区住民がつくる子どもの遊び空間の実態と課題
~農村の集落広場に着眼して~
梶本 陽介 ●新たに誕生した小学校区単位の地域自治組織のこれからを考える
~朝来市東河地区協議会をヒントに~
15:25~ 15:35 休憩
15:35~ 16:25 パネルディスカッション
16:25~ 16:30 閉会挨拶

開催場所

豊岡市立交流センター 豊岡稽古堂 豊岡市中央町2-4

- 参加費:無料
※参加希望者多数の場合は、先着100名までとします。
- 申し込み締切 2月22日(木)
※但し、定員に満たない場合は当日まで受け付けます。
- 申し込み方法
氏名、住所、連絡先電話番号を記載の上、
「COC事業・研究報告会参加希望」と明記し、
E-Mail: rrm@ofc.u-hyogo.ac.jp (@を半角に)宛にメールで、
またはFax:0796-22-5200で、お申し込みください。
- お問い合わせ



兵庫県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科 RRM

〒668-0814 豊岡市祥雲寺128(兵庫県立コウノトリの郷公園内)
兵庫県立大学豊岡ジオ・コウノトリキャンパス

Tel. 0796-34-6079 Fax. 0796-22-5200
E-Mail: rrm@ofc.u-hyogo.ac.jp

<http://www.u-hyogo.ac.jp/rrm/>